※令和７年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	Ｗｅｂデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では「デザインとは何か？」という本質の理解からスタートし、Web 制作の技術習得を目指します。 1 学期はデザインの基礎を楽しく学び、学校行事等とも連動した実践的な制作（Canva 等の活用）を行います。2 学期は HTML/CSS による本格的なコーディングに挑戦し、AI を「プロフェッショナルな構築を支えるパートナー」として活用する手法を学びます。 最終的には、3 年間の学びを統合した「オリジナル Web サイト」および自身の活動を記録する「ポートフォリオサイト」を構築し、社会へ発信する力を養います。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
デザインの基本原則（構成・色彩・タイポグラフィ等）と、Web サイト構築に必要な HTML/CSS 等の言語、および AI の活用手法を理解し、表現技術を身に付ける。
【思考力・判断力・表現力等】
目的やターゲットに応じたデザインの課題を発見し、AI 等の技術を効果的に組み合わせながら、合理的かつ美的に情報を構成・表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
Web 制作の過程において、自ら最新の技術やトレンドを学び、試行錯誤を繰り返しながら、より良い表現を求めて主体的・協同的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインの基本原則や Web 制作の仕組み（HTML/CSS）を理解し、各種ツールを適切に操作する技能を身に付けている。	デザインの本質を捉え、AI を壁打ち相手に活用しながら、受け手に伝わる効果的な視覚表現やサイト構成を考察・制作できる。	観点の趣旨：制作における課題に対して粘り強く対応し、自らの表現を向上させるために他者や AI と協働しながら、主体的に作品を完成させようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和７年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザインの本質とビジュアル表現	・「デザインとは？」基礎理論 ・色彩とレイアウトの原則 ・Canva 等を用いたデザイン実践 ・学校行事等と連動した制作	a: デザインの基本原則や情報の視覚化の手法を理解している。 b: 目的や状況に応じ、受け手の視点に立った最適なデザインを考え、表現できる。 c: 身近な題材に興味を持ち、主体的にデザインを楽しもうとしている。	単元テスト	制作実習	授業振り返り
2学期	Web制作の基礎とAI活用実践	・HTML と CSS の基本(Webの仕組み) ・自分のアイデアをコードで形にする実習 ・AI を「デバッグや装飾」のアシスタントとして使う ・Web 公開のルール(著作権など)	a: Web サイトが動く仕組みや、コードの書き方、AI の便利な使い方を理解している。 b: 自分のやりたい表現に合わせて、AI と相談しながらエラーを直し、Web サイトを構成できる。 c: 複雑なコードにも粘り強く向き合い、より良いサイトにしようと工夫を繰り返している。	単元テスト 単元まとめ	制作実習	授業振り返り
3学期	総合演習：オリジナル・ポートフォリオ	・オリジナル Web サイトの構築 ・ポートフォリオサイトの作成 ・成果発表と相互評価 ・学びの総括(ポートフォリオ完成)	a: これまで学んだ知識・技術を統合し、自分を表現するサイト構築手法を習得している。 b: 自らの活動や作品を客観的に捉え、効果的な見せ方を考察し、論理的に表現できる。 c: 3 年間の成長を振り返り、主体的に自己の学びをポートフォリオにまとめようとしている。	プレゼン評価	制作実習	授業振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度